

謹賀 新年

昨年は大変お世話になりました。

今年もリハビリタウンをよろしくお願いいたします。

平成31年1月吉日



医療法人 健生会
介護老人保健施設

リハビリタウンとじ
てとてとて

平成31(2019)年1月10日号 No. 51

【施設理念】

『利用者様の尊厳を尊重し、安心安全で
質の高いサービス』を提供します。

2019年 年頭の挨拶

医療法人健生会

理事長 竹下 敏光

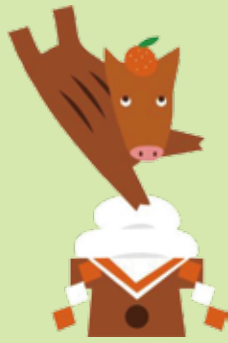
新年明けましておめでとうございます。凜とした空気の中、皆様におかれましては、気持ちも新たに厳かな新年をお迎えになったことと思います。平成17(2005)年4月の施設開設から早いもので今年でももなく14年目を迎えようとしております。お陰様で今日まで皆様方のご支援・ご協力によりリハビリタウンくじを運営してることができました。心より感謝しております。

今年の干支は亥。古来より亥年は猪の肉に万病に効果があるとされていることから、「無病息災」を願う年と言われ、また十二支の最後の年ということから、次の世代に備えて力を蓄える年ともされます。

さて、今年は歴史的な皇位継承の年にあたります。私たちが歩んできた「平成」という時代を振り返りますと、好景気に沸いた、いわゆる“バブル景気”とその崩壊、阪神淡路大震災や東日本大震災をはじめとした相次ぐ大規模な自然災害の発生、少子高齢化社会の到来、インターネットやスマートフォン、AI(Artificial Intelligence:人工知能)等の新技術の急速な普及など、人々の営みや価値観が大きく変化した、激動の30年でありました。今年5月の改元を機に、時代は大きな区切りを迎え、私たちは新たな時代への第一歩を踏み出すこととなります。

医療介護福祉の環境はどうでしょうか。2025年に向け、どの国よりも先に超高齢化と人口減社会を迎えます。その他、核家族化に伴う家庭・家族の介護力の低下など、様々な要因によりこれからの医療や社会福祉のあり方が問われる時代となっています。国でも地域包括ケアシステムの早期構築に向け動き出しました。地域の共通課題と社会資源を具体的に検討し、町づくりに繋げようとしています。これから私たちは変化の厳しい、誰も経験していない未知の時代を生きていくこととなります。当施設も、地域の皆様がいつまでも安心して自分らしく暮らし続けることができるように、職員一人ひとりが仕事に対する夢を持ち、その実現に向け努力し、地域とともに持続的かつ安定的に成長する施設になるように、力を合わせてまいります。地域の皆様におかれましては、今後ともご支援のほど、宜しくお願い致します。

本年が皆様にとって、素晴らしい1年となることを祈念して、年頭の挨拶とさせていただきます。



作品展示会 2018

～金賞作品のご紹介～

11月、晩秋の定番行事となりました作品展示会が行われました。個人、ユニット単位、職員が思い思いの作品を出品し、エントランス特設会場は賑やかに彩られました。今回は金賞を受賞された作品を紹介します。

入所部門



「スクラッチアート」
つつじ棟東ユニット
神成 常蔵 様



「モール動物園&
ペットボトルアクアリウム」
あじさい棟2階



「宝船」
つつじ棟南ユニット

通所部門



「クラフト」
石川 タミ子 様

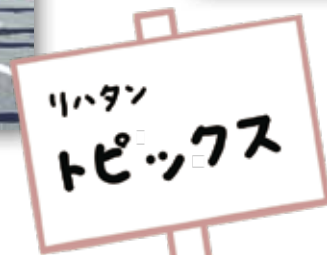


「つるし雛」
長代 チエ 様

今回は誌面の都合で金賞のみの紹介となってしまいましたが、どの作品も素晴らしいものばかりでした。今年も芸術の秋にむけて、皆さんの出品よろしくお願いします。

久慈もぐらんぴあ
駅伝競走大会

11月4日、第23回久慈もぐらんぴあ駅伝競走大会に今年も参加しました。一般6区の部出場37チーム中33位で無事完走することができました。皆様のご声援、ありがとうございました！



11月7日、こちらも毎年開催されています我々“老健”の祭典、第24回岩手県介護老人保健施設大会に当施設から2演題が発表されました。老健大会では老健施設関係者等が参集し、高齢者等の保健医療の向上及び福祉の増進に寄与する研究等を行い、相互に研鑽を図ることを目的としています。発表することによってその準備過程から、日頃のケアを見つめ直すことができ、新たな気付きや学びがありました。また他施設の先進的な取り組みを聞くことで刺激を受け、多くの学びを得た大会でした。



岩手県老人保健施設大会

発表者（職種）

演題名

大向 伸江 (介護福祉士)	「家で過ごしたい。」 ～在宅復帰を支援するために私たちができること～
馬内 茜 (介護福祉士)	「今日は何処へ行こうかな？」 ～生きがい・楽しみを作るために～

シリーズ 家族介護教室 感染対策委員会 presents

第25回 インフルエンザに負けない! かからない! うつさない!

最近では毎年のように冬季に発生するインフルエンザ。今年度も既に一部学校での集団発生による学級閉鎖の情報も出てきており、今後さらなる流行が懸念されます。そこで今回は『インフルエンザ』に関するお話です。

インフルエンザとは？

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原とする気道感染症ですが、「一般のかぜ症候群」とは分けて考えるべき「重くなりやすい疾患」です。飛沫感染という、咳やくしゃみをする事で、ウイルスが3～5メートルも飛ぶため、それらを吸い込んだ周囲の方に感染し、流行しやすくなります。またインフルエンザウイルスにはA、B、Cの3つの型があり、流行的な広がりを見せるのはA型とB型です。そのため、1年に2回かかる方もいます。

【典型的な症状と経過】

突然の高熱、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛が現れ、咳や鼻水などの上気道症状が出現します。普通のかぜ症候群と比較し全身症状は強く出ますが、1週間程度で軽快していきます。なお、子供ではまれに急性脳症を起こすことがあります。また、高齢者や呼吸器・循環器・腎臓の慢性疾患を持つ方、糖尿病・免疫不全の方は、肺炎を伴うなど重症化しやすいため、注意が必要です。

【ウイルス排出期間】

一般的に発症前日と発症後少なくとも3～7日間は鼻やのどからウイルスを排出すると言われています。出勤や外出などの可否については、医師の指示に従うようにしましょう。

インフルエンザの予防・対策

予防するための対策として、

- * 流行期には人混みを避ける。
- * 外出時のマスクの着用。
- * 外出後のうがい・手洗いの励行によりウイルスの侵入を防ぐ。
- * 十分な栄養や休養を取ることで免疫力を高める。
- * 十分な加湿や換気によりウイルスを除去する。



などが挙げられます。

しかしながら、予防の基本として重要なのは流行期にワクチン接種をすることです。日本では流行のピークが1月末～3月上旬のため、12月中旬までにはワクチン接種を終えることが望ましいとされています。参考までに、インフルエンザワクチン接種後の効果は約2週間後と言われ、効果は5カ月間程度保持すると言われています。ワクチン接種によって感染することや発症することを完全には予防できませんが、高齢者においては死亡の危険を80%、入院の危険を約50～70%減らすことが期待され、重症化を防止してくれます。

もしインフルエンザの症状が出たら

予防を講じていても、残念ながら発症される方もいます。突然の高熱や全身倦怠感、関節痛や筋肉痛などの症状が出現した際には、医療機関への受診を検討してください。ただし、症状出現から半日程度経過しない際は、ウイルスが増殖している段階にて、本当はインフルエンザなのに検査が陽性として出ない可能性があります。高齢者や持病をお持ちの方などに関しては、検査が出来る段階まで我慢することで重症化する懸念があります。体調が悪い際は早期に医療機関にご相談ください。もちろん、医療機関で蔓延させないためにも、マスク着用などの対応は必ず行うようにしましょう。

最後に。。。普段より抵抗力を高める身体づくり、マスク着用や手洗い、うがい、ワクチン接種による予防策を徹底して心がけるようにしましょう。

外館 トヨ様



入所されている外館 トヨさんが平成30年12月15日にめでたく99歳の白寿を迎えられました。この日、お祝いに久慈市の職員が訪れ、遠藤久慈市長からのお祝いの書を手渡し、入所者、職員皆で白寿のお祝いをしました。

白寿のお祝い

職場体験受け入れ...

当施設では管内の小中高生を対象とした職場体験実習等の受け入れを積極的に行っています。職場体験とは、生徒が事業所などの職場で、職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動です。職場体験の意義としては実際の知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義を理解し、主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲などを培います。多くの職業人とのふれあいや交流を通して、コミュニケーション能力を高めたり、社会人としての基本的なマナーや言葉遣いなどの社会的スキルを身に付けます。自分が役に立つ存在であることを知ることができたり、さらには自己の新たな可能性を見出したりする機会となります。



久慈高等学校校長内校の生徒さんの職場体験の様子

改めまして明けておめでとうございます。昨年末、日本漢字能力検定協会が全国公募した「今年の世相を一文字で表現する漢字」に「災」が選ばれました。文字通り“災害”に見舞われることが多かったことからきているのでしょうか。災い転じて福となす年になるといいですね。さて、初詣にいつもの神社に参拝しに行った時のこと。参拝後、清々しい気持ちで破魔矢やお守りを買って求める際、お財布からお金を出そうとしたその瞬間。突風とともに出すつもりのお札が数枚、ヒラヒラと飛ばされて行くではありませんか。正月から人目も気にせず、泡食って捕獲に走ったのは言うまでもありません(;▽;)年初めから「災」が起きそうになった出来事でした。⓪

編集
後記

リハタンはがき

こ と し は 亥 ど し



リハビリタウンくじ利用者様

ご家族様

関係者ご一同様

医療法人 健生会

介護老人保健施設

リハビリタウンくじ



〒0268-0001

岩手県久慈市旭町第8地割100番地2

TEL: 0194-531-0056 代 FAX: 0194-521-8660

URL: <http://rehabilitown-kuji.jindo.com>

指定居宅介護支援事業所

TEL: 0194-531-6855 FAX: 0194-521-8660

訪問看護ステーション

TEL: 0194-751-3374 FAX: 0194-521-8660

広報誌「てとてとて」Vol.51 平成31年1月10日発行 編集・制作：広報委員会 発行責任者：叶朋洋

